



2026 年 7 月 31 日

各 位

会社名 神 栄 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 中川 太郎
(コード番号 3 0 0 4 スタンダード)
問合せ先 経理・財務部長 松本 卓
(TEL. 0 7 8 - 3 9 2 - 6 9 0 1)

(開示事項の変更) 連結子会社の事業撤退および当該連結子会社の解散の時期の変更
ならびに特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2026 年 4 月 28 日に公表いたしました「連結子会社の事業撤退および当該連結子会社の解散、事業撤退および解散に伴う特別損失の計上および当社債権の取立不能のおそれならびに通期連結業績予想の修正および通期個別業績予想の公表に関するお知らせ」のとおり、連結子会社である神栄キャパシタ株式会社および Shinyei Kaisha Electronics (M) SDN. BHD. が行うコンデンサ事業から撤退すること（以下、「本件事業撤退」といいます。）および本件事業撤退の完了後に両社を解散すること（以下、「本件解散」といいます。）を決定し、同日以降、本件事業撤退への対応を進めてまいりましたが、事業撤退および解散の時期に変更が生じるとともに、2027 年 3 月期第 1 四半期連結決算において特別損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業撤退および解散の時期の変更について

(1) 本件事業撤退日

(変更前) 2026 年 10 月末まで (予定)

(変更後) 2027 年 3 月末まで (予定)

(2) 本件解散日

(変更前) 2027 年 3 月末まで (予定)

(変更後) 2027 年 9 月末まで (予定)

(変更の理由)

当初、本件事業撤退日については、2026 年 10 月末までを予定していました。同時期をもって製品の生産および出荷を終了することを想定し、本件事業撤退の公表後、同年 6 月末を期限として各顧客より生産終了に伴う最終の注文を受け付けたところ、予想を大

きく上回る発注の要望を受けたため、人員を含む生産・出荷体制の確保や顧客との受注数量の調整などを進めてまいりました。その結果、2027 年 3 月末までを目途に生産および出荷の期限を延長することといたしました。

また、これに伴い、生産および出荷終了後の顧客対応や残務整理を行った後に本件解散を行うことを想定し、本件解散日についても、2027 年 3 月末までの予定から同年 9 月末までの予定に延期するものであります。

2. 特別損失の計上について

本件事業撤退を円滑に進めるにあたっては、上記 1. に記載のと通りの顧客の要望に対して調整後に合意した受注数量を供給する責任を果たすために必要となる期間延長に対応できる従業員を確保し、かつ本件事業撤退後に退職を余儀なくされる事情を踏まえた従業員への十分な手当てを行うために割増退職金の上乗せが不可避と判断し、雇用関連費用の引当不足相当額について、2027 年 3 月期第 1 四半期において事業整理損 303 百万円を特別損失として計上いたしました。

3. 今後の見通し

2027 年 3 月期第 1 四半期において、上記 2. の事業整理損を特別損失として計上いたしました。この特別損失は、2026 年 5 月 14 日に公表いたしました 2027 年 3 月期の連結業績予想に一部織り込んでおりますが、親会社株主に帰属する当期純利益を一定程度押し下げる要因となります。一方で、本件事業撤退日の延期による業績への影響については、引き続き精査する必要があることから、現時点では予想値を据え置くことといたしますが、他の要因も含めて業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

以 上